

お知らせ

住民センターはゴールデンウィーク中、暦通りの休館となります。ご不便をお掛けしますがご了承ください。

岩 沢 通 信

第88号

2018年5月25日創刊

発行 岩沢アチコタネーゼ・岩沢福祉会

岩沢地域振興協議会・岩沢分館

編集 石曾根 徹(地域づくり支援員)

令和7年度 第49回 岩沢保育園卒園式



3月25日(水)園の周りにはまだ残雪があるが、穏やかな春の陽注ぐ中、第49回岩沢保育園卒園式が開催された。

今年度の卒園児はひまわり組6名。午前9時30分式が始まると、園児たちは緊張した面持ちで、体

育館の中に入り、お母さんの隣の席に座った。その後一人一人名前を呼ばれると元気に返事をし、太刀川真理子園長から保育終了証書を受け取り、小学校でやりたいことを発表。お母さんの前に立つと

感謝の言葉を掛けていた。

人物紹介 (22)



小千谷市立岩沢保育園
園長 **土田 あゆみ**

4月より岩沢保育園に着任しました。今回2回目の勤務となります。再びご縁をいただき、大変嬉しく思っております。子ども達の一人ひとりを大切に、職員とともに地域の皆様に親しまれる園作りに努めて参ります。どうぞよろしく願いいたします。

令和8年度 岩沢地区町内会長名簿(敬称略)

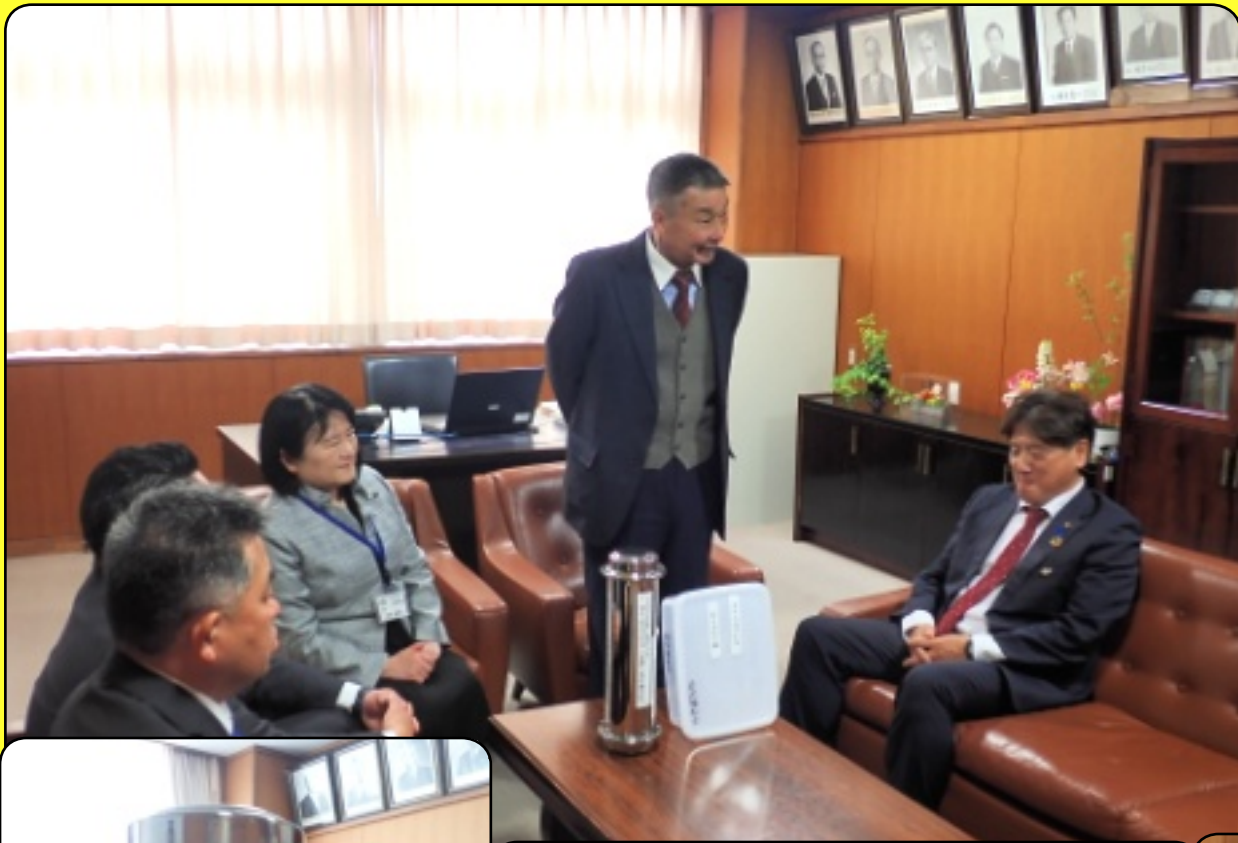
桂町内	山谷町内	市ノ口町内	岩山町内	大崩町内
藤田 幹夫	佐藤 和則	大淵 貴幸	関口 晃	川井 正人

令和8年度 岩沢地区町内会長協議会役員(敬称略)

- 会長 佐藤 和則 副会長 藤田 幹夫
 会計 関口 晃 会計監査 大淵 貴幸
 振興会理事 佐藤 和則 川井 正人
 振興会監事 関口 晃
 コミバス運営委員会監事 佐藤 和則

※振興会役員は予定であり、総会を経て決定となります。

南中学校卒業生タイムカプセル開封式



「5年後の自分への手紙」と題して、岩沢福祉会が行っているタイムカプセル事業の初めてとなる開封式が4月8日南中学校校長室で行われた。

当日は南小学校と南中学校の入学式もあり、校区の地元である駒井和彦市議と高木健太市議も式の合間に参加。最初に岩沢福祉会諏訪部第一会長から「この取組を始めたきっかけは、当時の生徒の学校生活が、コロナ過のまっただ中であり、思うように活動が出来なかったことから、5年後その時の苦しみや将来の希望を自分に伝えて欲しいと考え

たものです」と挨拶。その後タイムカプセルの蓋を開封し令和2年度卒業の16名の手紙を取り出した。阿部由美子校長は「令和2年度卒業生のテーマはこのタイムカプセルにあるように『全進』下を向く前を向く」とあるように、これからの言葉を胸に刻んで進んでもらいたい」と話した。

なお、取り出した手紙は、小千谷市で5月3日に開催される「二十歳を祝う会」の前の4月30日か5月1日に本人の自宅に届くように、岩沢福祉会諏訪部会長が岩沢郵便局に持込み発送された。



令和7年度 岩沢ことぶき会 通常総会

4月10日(金)住民センターにて、岩沢ことぶき会総会が会員約50名を集めて開催された。

議事では令和7年度の活動報告と収支決算、監査報告があり、これについて承認がなされた。続く議事では令和8年度の活動計画と収支予算が提案され市老連や桜峰学級など様々な活動に参加していくことを確認。また、令和8年度は新入会員2名を迎えて会員71名で運営していくことも報告された。なお、令和8年度も引き続き会長に桂の小泉



岩沢地域振興協議会 令和7年度監査・役員会開催

総会に向けて準備

4月14日(火)岩沢地域振興協議会の役員による会議が住民センターで行われた。

役員会の前には監査会もあり、監査委員2名による厳しい監査を実施。問題が無いことが確認された。役員会では総会に向けた内容の確認や新年度の役員体制の提案がなされ、全体質疑では国道117号大淵英一さん先の歩道の進捗や土砂災害警戒区域事業、林道の舗装など様々な件について意見が交わされた。

令和7年度の振興会の総会は4月26日、日曜日午後4時から住民センターで開催される。



編集後記

令和8年度がスタートしました。私は引き続き小千谷市にぎわい交流課に勤務し、岩沢を担当させていただくことになりました。よろしくお願いたします。

「喉元過ぎれば熱さを忘れる」まさに今年の春はこんな気持ちでした。あれほど苦しめられた大雪と道路脇の雪山。雪国に住んでいる私でさえ、この雪山が春になったら消えるのかと疑うほど。その思いに反して例年より雪消えは早く、緑の草が元氣よく芽生え、ツバメがせっせと巣を作る。

4月中旬には県内でも夏日を記録し、早くも猛暑の予感。既に雪の頃が懐かしい(笑)しかし大雪の爪痕は残り



地域の皆様へお願いします

岩沢アチコタネーゼでは約1年前から団体への支援や山紫の運営補助として「地域おこし協力隊」の募集を行っていますが、現在も採用に至っていません。このままでは地域の拠り所である「山紫」の運営も厳しくなってくるものと思われます。皆さんのお知り合いで、ふさわしい人がいましたらぜひ御推薦、御応募をお願いします。

募集要項等詳しくはアチコタネーゼ代表 駒井和彦(090-2337-3525)または住民センター(86-2002)石曾根までお問合せください。